

＜報道用＞令和2年 教育庁ニュース一覧

【3月】

- 「不登校児童生徒への支援の手引き」を作成 各学校へ周知すると共に不登校対策の一助として活用（義務教育課）

【4月】

- 小中高で学びの足跡を将来へつなぐ「キャリア・パスポート」がスタート（県立学校教育課）
- 「幼児教育班」が新設（義務教育課）
- 「未来を切り拓く資質・能力の育成」を目指して「新学力向上推進施策5か年プラン・プロジェクトⅡ」スタート！（義務教育課）
- 義務教育指導班単独での学校支援訪問「学校サポート訪問」を今年度より開始（義務教育課）

【5月】

- 「沖縄伝統音楽湛水流」、「琉球歌劇」、「沖縄の空手・古武術」の保持者を県指定無形文化財に追加認定（文化財課）

【9月】

- 「中山世鑑」、「蔡鐸本中山世譜」、「蔡温本中山世譜」の国重要文化財指定（文化財課）
- 公立小中学校の普通教室の空調設置率が99.4%を達成（施設課）

【9月～12月】

- 中・高校生が文化・スポーツ面で大活躍（文化財課・保健体育課）

＜文化面＞

- ・写真甲子園2020 特別賞（浦添工業高校・知念高校）

- ・第 38 回「私の主張」作文コンクール 文部科学大臣賞（宜野湾高校：新田鈴華）

<スポーツ面>

- ・全国高校通信重量挙げ 45kg 級 全国 1 位（豊見城南高校：友利優唯）
- ・全国高等学校陸上競技大会 2020 兼 U 20 全国大会高校女子円盤投 全国 1 位（那覇西高校：友利晟弓）
- ・第 66 回全日本中学生通信陸上競技大会 女子走り高跳び 全国 1 位（石垣中学校：比嘉桃花）
- ・JOC ジュニアオリンピックカップ全国中学生陸上競技大会 男子 400M 全国 1 位（あげな中学校：平川慧）

【10月】

○高校生のバス・モノレール通学費無料化（教育支援課）

○給特条例の改正（学校人事課）

【11月】

○国史跡及び天然記念物の指定、追加指定と名勝地並びに建造物の登録（7件）
（文化財課）

【12月】

○県立図書館が新館移転後、入館者 100 万人を突破（生涯学習振興課）

令和2年教育庁ニュース

月 日	3月12日	課 名	義務教育課
件 名	「不登校児童生徒への支援の手引き」を作成 各学校へ周知すると共に不登校対策の一助として活用		
説 明	全国的に喫緊の課題である不登校の手立てして「不登校児童生徒への支援の手引き」を令和2年3月に作成した。 未然防止、初期対応、自立支援に向けたそれぞれの観点から学校が取り組むべき事項を記載し、積極的に活用するよう、全小中学校に配付し周知を行っている。		
月 日	4月	課 名	県立学校教育課
件 名	小中高で学びの足跡を将来へつなぐ「キャリア・パスポート」がスタート		
説 明	小中高を通じて学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりするための「キャリア・パスポート」が令和2年4月から開始され、学校や地域の実態に応じてカスタマイズして活用されている。		
月 日	4月1日	課 名	義務教育課
件 名	「幼児教育班」が新設		
説 明	県内の教育・保育水準の向上や円滑な幼小接続の推進を目的に、義務教育課内に「幼児教育班」が設置された。幼児教育アドバイザー等による各地区の園への支援訪問、研修会サポート等を行い、県内の幼児教育の充実に寄与した。		
月 日	4月1日	課 名	義務教育課
件 名	「未来を切り拓く資質・能力の育成」を目指して「新学力向上推進施策5か年プラン・プロジェクトⅡ」スタート！		
説 明	今年度から、沖縄県の児童生徒が、今後大きく変化していく社会の創り手として活躍するために必要とされる資質・能力を育むことをねらいに、「自己肯定感の高まり」「学び・育ちの実感」「組織的関わり」を視点においた新たな学力向上推進施策を推進している。		
月 日	4月1日	課 名	県立学校教育課
件 名	義務教育指導班単独での学校支援訪問「学校サポート訪問」を今年度より開始		
説 明	昨年度まで学力向上推進室と合同で行っていた学校訪問を指導班単独で実施。各学校のPPⅡの取組、児童生徒の活動等「魅力ある学校づくり」に向けた取組を把握する有効な手立てとなった。		
月 日	5月19日	課 名	文化財課
件 名	「沖縄伝統音楽湛水流」、「琉球歌劇」、「沖縄の空手・古武術」の保持者を県指定無形文化財に追加認定		
説 明	県指定無形文化財の保存継承を図るため、保持者として「沖縄伝統音楽湛水流」6名、「琉球歌劇」9名、「沖縄の空手・古武術」6名がそれぞれ追加認定された。		
月 日	9月30日	課 名	文化財課
件 名	「中山世鑑」、「蔡鐸本中山世譜」、「蔡温本中山世譜」の国重要文化財指定		
説 明	『中山世鑑』は尚質王の代に向象賢（羽地朝秀）が王命によって1650年に編纂した琉球最初の正史であり、『中山世譜』は、『中山世鑑』を増補した「蔡鐸本」と「蔡温本」からなる。いずれも琉球史研究上の最重要史料の一つとして極めて価値が高いことからこのたび国重要文化財に指定された。		

月 日	9月30日	課 名	施設課
件 名	公立小中学校の普通教室の空調設置率が99.4%を達成		
説 明	令和2年9月1日時点の公立小中学校の普通教室における空調設備の設置状況は、昨年度より7.7ポイント上昇し99.4%となった。 整備が順調に進み、熱中症対策と学習環境の改善に寄与している。		
月 日	9月～12月	課 名	文化財課・保健体育課
件 名	中・高校生が文化・スポーツ面で大活躍		
説 明	<p><文化面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真甲子園2020 特別賞（浦添工業高校・知念高校） ・第38回「私の主張」作文コンクール 文部科学大臣賞（宜野湾高校：新田鈴華） <p><スポーツ面></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国高校通信重量挙げ45kg級 全国1位（豊見城南高校：友利優唯） ・全国高等学校陸上競技大会2020兼U20全国大会高校女子円盤投 全国1位（那覇西高校：友利晟弓） ・第66回全日本中学生通信陸上競技大会 女子走り高跳び 全国1位（石垣中学校：比嘉桃花） ・JOCジュニアオリンピックカップ全国中学生陸上競技大会 男子400M 全国1位（あげな中学校：平川慧） 		
月 日	10月1日	課 名	教育支援課
件 名	高校生のバス・モノレール通学費無料化		
説 明	家庭の経済環境にかかわらず、子どもたちが安心して学業に励むことができるよう、住民税所得割非課税世帯及び一定の所得基準に満たないひとり親家庭の高校生等を対象として、令和2年10月1日から通学費の無料化を開始した。		
月 日	10月13日	課 名	学校人事課
件 名	給特条例の改正		
説 明	教員の業務量の適切な管理等に関する措置を講じるため「義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置条例」を改正した。学校の働き方改革の一層の推進が期待される。		
月 日	11月20日	課 名	文化財課
件 名	国の史跡及び天然記念物の指定、追加指定と名勝地並びに建造物の登録（7件）		
説 明	国の文化審議会において、史跡として「北谷城跡」、天然記念物として「伊平屋島のウバメガシ群落」を新たに指定するほか、「今帰仁城跡附シイナ城跡」、「中城ハンタ道」を追加指定、登録有形文化財に「當山紀年館」、登録記念物に「津嘉山酒造所庭園」と「ハナンダー（自然橋）」を新たに登録するよう文部科学大臣へ答申された。		
月 日	12月14日	課 名	生涯学習振興課
件 名	県立図書館が新館移転後、入館者100万人を達成		
説 明	平成30年12月15日に現在の場所へ移転した県立図書館は、12月14日に入館者100万人を達成した。 今後も「知の拠点」として、県民の多様なニーズに応えられるよう努めてまいります。		